

平成31年度 福島県立湖南高等学校 学校経営・運営ビジョン



～校訓～
誠実・勤勉
志高・聡明
自律・協同

校長 秦 尚志 湖南高校は、保護者や地域の方々に支えられながら、生徒一人ひとりを大切にした教育活動を展開して参りました。知・徳・体のバランスのとれた教育活動の充実を図り、下記の重点目標を実践し、地域を支え、地域の発展に貢献できる人材の育成に努めます。校訓の中でも特に「誠実」を中心にし、自己の進路実現のためにひたむきに自己を錬磨する生徒を支援して参ります。その一つとして「振り返り学習」を組織的に展開し、丁寧な教科指導により基礎学力の定着を図ります。また、全職員での指導体制を軸に外部との連携を強化し、100%の進路実現を目指します。また、「あいさつ・身だしなみ運動」を積極的に推進し、社会人としての基本的生活習慣の確立を目指します。さらに、資格取得にも力を入れ本校生に自信を持たせます。小規模校の良さを生かし、「湖南高校で学んで良かった」といえる学校づくりに取り組んで参ります。

重点努力目標： 生徒一人ひとりを大切にし、人間性の育成や能力の伸長と、
地域社会から信頼される学校づくりを目指します。

育てたい生徒像

- 学習の仕方・進め方を内省し、将来の学習や生活に生かすことができる生徒
- 何をすべきか自ら考え、自らの責任で判断し実践できる生徒
- 社会人としての常識とマナーをわきまえ、実践しながら生活することができる生徒
- 自分たちが暮らす地域に関心を持ち積極的に関わり行動することができる生徒

重点 1 基礎学力の定着と向上

- 基礎学力の定着と向上を目指します。
- ①習熟度別等の少人数授業で、生徒が「わかる」そして、「できる」と感じる授業を実践します。
- ②「湖南チャレンジ」において振り返り学習による基礎力の向上と、漢字に関する知識の定着を図ります。
(確認テスト、月例テストを実施します。)
- ③授業公開(年3回)や互見授業を実施し、授業改善に努め授業力向上を図ります。
- ④授業規律を確立し、落ち着いた学習姿勢を確立します。
- ⑤家庭学習の時間を調査し、家庭学習に対する意識の高揚を図ります。
- ⑥生徒が積極的に読書するために、図書館環境の充実に努めます。

重点 2 進路希望の実現

- 早期から進路意識を醸成し、全校支援体制で100%の進路実現を目指します。
- ①LHR、総合的な学習の時間を充実させ、連動した各種講話の実施により進路意識の高揚を図ります。
- ②早期に進路目標に応じた個別指導や課外を実施し、進路実現を図ります。
- ③就職者指導週間を設け、全職員で指導に当たります。
- ④就業体験等を通して、進路実現への意欲の向上と意識の改革を図ります。
- ⑤ハローワークや進路アドバイザーとの連携を強化し、就職率100%を目指します。
- ⑥資格取得や各種検定試験を奨励し、合格に向けた指導を充実させます。
- ⑦進学希望者には全国規模の模擬試験を活用し、必要な学力を育みます。

重点 3 人間性・社会性の育成

- 基本的生活習慣の確立と規範意識の向上を目指します。
- ①教育活動全般で、全職員で指導に当たり、「あいさつ・身だしなみ運動」を推進します。
いつでも・どこでも・誰にでも明るく元気なあいさつ
いつでも面接試験を受けられる端正な身だしなみ
- 豊かでたくましい人間性を育成します。
- ①湖岸清掃や除雪ボランティア等のボランティア活動を積極的に推進します。
- ②面談や職員協議会等を通して生徒理解に努め、共通理解のもと指導に当たります。
- ③各種講話や「保健だより」等により、心身の健康や安全教育の充実を図ります。
- ④部活動の活性化を図り、体力の向上を目指します。
- ⑤校内美化活動を推進します。

重点 4 開かれた学校づくり

- 保護者・地域との連携を大切にします。
- ①「湖南高校だより」を随時発行し、保護者や地域の方々に情報を発信します。
- ②保護者との面談の充実を図ります。
- ③環境整備の活動を推進します。
- ④学校評価の結果をもとに、学校運営の改善を図るとともに 学校評価に関する情報をホームページに公表します。
- ⑤地域協働推進校として、地域と協力し、地域活性化に貢献します。
- ⑥本校を志願する中学生が増加するように、湖南高校の魅力を積極的に発信します。
- ※教職員の不祥事の絶無を目指し、地域に信頼される学校づくりに取り組みます。